



皆様の「快適な暮らし」のヒントに

すまい造りメール

第218号 2020年5月号

SINCE 2002.4.1.

発行日令和2年4月24日
発行元有限会社佐野工務店
〒237-0068
横須賀市追浜本町1-25
TEL 046(865)4010
FAX 046(865)6139
<http://www.sano-k.net/>
info@sano-k.net

密を避けて

感染拡大を防止するには、3つの密を避け、一人一人の間隔をあけて、「感染しないこと」「感染させないこと」を常に意識することが大切です。

- ①換気の悪い密閉空間
- ②多数が集まる密集場所
- ③間近で会話や発声をする密接場面



知らないうちに、拡めちゃうから。



※厚生労働省のホームページより引用

ハチドリのひとしずく

南米アンデス地方に昔から伝わる話です。「ハチドリのひとしずくいま、私にできること」監修・辻信一（光文社）



森が燃えていました
森の生きものたちは
われ先にと逃げていきました
でもクリキンディという名の
ハチドリだけは いったりきたり
くちばしで水のしずくを
一滴ずつ運んで
火の上に落としていきます
動物たちがそれを見て
「そんなことをしていったい
何になるんだ」
といって笑います
クリキンディはこう答えました
「私は、私にできることを
しているだけ」

皆様のご愛顧、ご愛読に感謝申し上げます



創業 1960.1.20.
創刊 2002.4.1.

Next100

よこすか文学館

<53>

横須賀が登場する文芸や横須賀にゆかりのある文学者を紹介します。

鴨居静太

『「ドブ板通り」殺人事件』
(パラント社)

昭和39年（1964年）のドブ板通りを舞台とする推理小説です。ドブ板通りで働く女性が続けて殺される事件が起き、犠牲者の一人が勤めるバーのオーナー京島が容疑者として逮捕されます。語り手である「オレ」は元税務署署員で、小説修業をしながら、手紙の翻訳や脱税指南をして街の人々から「先生」と頼りにされ親しまれている存在。「オレ」は京島の無実を証明するために真犯人の捜査に乗り出します。往時のドブ板通りを髣髴とさせる作品です。著者の鴨居静太は、本書のカバーの「著者紹介」によれば、「1932年、横須賀に生まれる。県立横須賀高等学校卒。」ということです。他の著書としては、『黒い蝶一消えた謀略戦資金』（北宋社）などがあります。



〔洗足学園中学高校教諭
中島正二〕

昨年9月末明に三浦半島を直撃した台風15号により、2階の屋根（瓦棒葺き）のパラペット（外周の立ち上がり）部分の笠木が被害を受け、その日のうちに応急処置をさせていただいたものの、台風関連の緊急な補修工事が集中したため、その後手をつけることができず、半年もの間お待ちいただき、ようやく、先日、屋根の張替え工事を担当させていただきました。ご紹介させていただきます。

「前略 おせわ様。その後いかがお過ごしですか。」

築40年ということもあり、全体的な補修が必要ということで、全面を張り替えることになりました。既存の板金を剥がし、既存の下地の上から、9mmのラーチ（針葉樹合板）を施工し、その上からルーフィングフェルトを施工し、瓦棒葺きで仕上げました。長い間、ご迷惑をおかけしました。

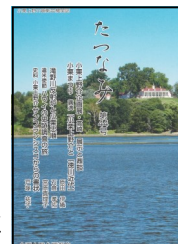


横須賀製鉄所物語（小栗上野介⑧批准の交換へ③）＜64＞

52年11ヵ月の間、都市政策を中心に横須賀市の発展に寄与され、最後の8年間は2期に亘り、横須賀市助役として活躍された井上吉隆氏に横須賀製鉄所についてお話を伺いました。

遣米視察団の正使一行がアメリカに行くにあたり、徳川幕府は将軍徳川家茂からアメリカ合衆国大統領ブキャナン宛に親書を託していました。そして、その親書がアメリカには残されています。

小栗上野介顕彰会が発行する『たつなみ』第44号によりますと、万延元年遣米使節子孫の会の宮原万里子さん（村垣淡路守玄孫）が「ハワイ史跡調査の旅」の中で「昨年11月、私ども万延元年遣米使節子孫の会は、遣米使節が持参していった徳川家茂からブキャナン大統領宛て親書（信任状）の原本をワシントンの米国国立公文書館（NARA）より特別許可をいただき、閲覧調査する機会を頂きました」として、親書の形状については、「金泥の料紙に美しい文字で書かれ、徳川幕府の外交印である『経文緯武』が押された、縦46センチ横182センチの立派な書状は、昭和29年以来日本人として初めて私共が閲覧したわけですが、今後の閲覧許可の予定はないそうです」とのことで大変貴重な経験をされたとのことでした。そして、親書の内容について現代語訳を紹介しています。



たつなみ第44号
（小栗上野介顕彰会）

将軍徳川家茂からブキャナン大統領宛親書（信任状）

謹んでアメリカ合衆国大統領のお手元に手紙を以て申し上げます。

過日、我が国の下田奉行井上清直と目付（監査役）岩瀬忠震らに命じて、貴国の全権使節タウンゼント・ハリスと協議し、修好を結び、貿易の条約書を江戸の閣老に届けさせました。

今また、特別に首席外国奉行新見正興と次席奉行村垣範正、ならびに目付（監査役）小栗忠順を代表として、条約批准書を持参し、ワシントンの国務長官へ届けさせます。

この使節派遣を決定したことは、貴国の深く懇切なお心のゆえと思います。以後、両国の友好関係はいよいよ増してゆきましょし、その心は世を経ても変わらないでしょう。

今回、この三人の代表者はよく選抜した人材ですから、日米両国お互いに真心をもって事務を諮られたく思います。

良い未来を望み、互いの親交を厚くしたく思い、また、貴国が平和に発展されることを念願しております。

安政7年正月16日 源 家茂

このように当時の幕府外国奉行は、外交に対しての十分な知識と経験をもって対応しました、それに引き換え明治新政府の条約改正に向けて、岩倉使節団の外交に対しての稚拙さが目立ちます。（元横須賀市助役 井上吉隆）

※小栗上野介顕彰会…昭和7年に倉田・烏洲両村民の協力で顕彰慰霊碑（水沼河原）を建立したことを契機に、「小栗上野介史蹟保存会」を結成、以来旧倉洲村を挙げて小栗公の顕彰を進める体制で「小栗上野介顕彰会」と名称を変え、現在に至っている。

メンテナンス相談窓口一覧

住まいは「生活の場」「くつろぎの場」です。快適で安心して暮らせる住まいは誰もが望むところですが、経年劣化等の原因で、住宅設備機器の故障は予期せぬ形で発生します。下記に各メーカーの修理や相談窓口の連絡先をまとめました。今後のメンテナンスにご活用ください。ご不明な点は弊社までお申し付けください。

尚、弊社では「緊急事態宣言」の自粛要請に従い、お打ち合わせ日や施工日の延期など日程調整をさせていただきます。

ただし、お客様の生命や財産に危害を及ぼす恐れのある場合や、生活に支障をきたすような緊急性が高い場合は、迅速に対応させていただきます。

お客様には大変ご迷惑をお掛けしますが、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

（すまい造りメール第11号参照）

LIXIL

トイレ・浴室・洗面化粧台など

0120(179)411

キッチン

0120(000)072

窓・リビング建材・エクステリアなど

0120(413)433

Panasonic

クリナップ

0120(872)150

TOTO

0120(126)174

ノーリツ

0120(1010)05

0120(911)026

お問い合わせ

住まいに関する皆様の疑問や質問、お知らせしたいことや情報などがございましたら、ご連絡ください。郵送の停止を希望される場合や、バックナンバーを希望される場合など、ご遠慮なく、お申し出ください。

尚、ホームページより「すまい造りメール」創刊号からのバックナンバーをはじめ、追浜周辺の地図「Oppamap 2020」A-9歩ZONE版（永久保存版）をダウンロードすることができますので、アクセスしていただき、ご活用ください。

皆様の「快適な暮らし」のヒントになることができれば幸いです。

〒237-0068 神奈川県横須賀市追浜本町1-25 有限会社佐野工務店

TEL 046(865)4010 FAX 046(865)6139

すまい造り

検索